

製品名: レプチン (5C11) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03315**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	LEP
別名	OB; OBS; LEPD; LEP
遺伝子 ID	3952
SwissProt ID	P41159
免疫原	-

背景

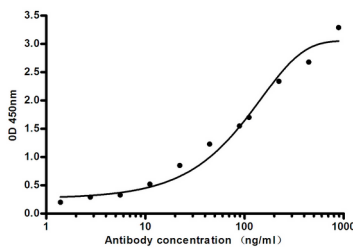
この遺伝子は、白色脂肪細胞から分泌され、体重調節に重要な役割を果たすタンパク質をコードしています。レプチン受容体を介して作用するこのタンパク質は、摂食抑制やエネルギー消費量の調節といったシグナル伝達経路の一部として機能し、脂肪量の一定性を維持します。

を維持します。また、このタンパク質はいくつかの内分泌機能も有し、免疫反応や炎症反応、造血、血管新生、創傷治癒の調節にも関与しています。この遺伝子および / またはその調節領域の変異は、重度の肥満、および性腺機能低下症を伴う病的肥満を引き起こします。この遺伝子は、2型糖尿病の発症とも関連しています。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



抗レプチンマウス mAb の間接 ELISA アッセイ。抗原コーティング濃度: 4ug/ml。